



SAFETY DATA SHEET

この安全データシートは以下の要件に従って作成された：
規則(EC) No. 1907/2006及び規則(EC) No. 1272/2008

発行日 23-11-2022

改訂日 23-11-2022

改定番号 1

セクション1: 化学品及び会社情報

1.1. Product identifier

製品コード 32013
製品名 MFC Tabs Red
CLP unique formula identifier (UFI) UG0E-YFR1-410K-YHJ2

1.2. 化学物質または混合物に関連する推奨用途および使用上の制限

推奨用途 ミルクシステムクリーナー

1.3. 安全データシートの提供者の詳細

供給者名 Cafetto
供給者の住所 12 Coglin Street, Brompton SA 5007 Australia
Parkstraat 83 2514JG Den Haag, The Netherlands;
9 Raffles Place, #27-00 Republic Plaza, Singapore 048619
37-38 Long Acre, WC2E 9JT, London, U.K.
供給者電話番号 Australia: +61 8 8245 6901
New Zealand: 0800 772 227
EU: +31 70 353 8142
Singapore: 800 616 3122
UK: +44 20 7193 7370
供給者電子メール enquiry@cafetto.com

詳細はお問い合わせください。

1.4. 緊急連絡電話番号

Emergency telephone 情報なし

| Emergency telephone §45 - (EC)1272/2008 | |
|---|-----|
| 欧州 | 112 |
| オーストラリア | 000 |
| 米国 | 119 |

| | |
|----|-----|
| 英国 | 999 |
|----|-----|

セクション2: 危険有害性の要約

2.1. 化学物質又は混合物の分類

規則(EC)No. 1272/2008

| | |
|------------------|---------------|
| 急性毒性(経口) | 区分 4 - (H302) |
| 皮膚腐食性/刺激性 | 区分 2 - (H315) |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 区分 1 - (H318) |

2.2. Label elements



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H302 - 飲み込むと有害

H315 - 皮膚刺激

H318 - 重篤な眼の損傷

注意書き - EU (§28、1272/2008)

P101 - 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと

P102 - 子供の手の届かないところに置くこと

P264 - 取扱後は手をよく洗うこと

P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

P301 + P330 + P331 - 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと

P312 - 気分が悪いときは医師に連絡すること

P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること

P310 - 直ちに医師に連絡すること

P302 + P352 - 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと

P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当を受けること

P362 + P364 - 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること

Additional information

この製品を一般大衆向けに供給する場合には、触知できる危険警告が必要である

2.3. Other hazards

情報なし

3: 組成及び成分情報

3.1 化学物質

該当しない。

3.2 混合物

| 化学品の名称 | EC番号 | CAS No | 重量% | 規則(EC)No. 1272/2008[CLP]による 分類 | REACH registration number |
|-------------|-----------|----------|--------|--|---------------------------------|
| Maleic acid | 203-742-5 | 110-16-7 | 10-30% | Eye Dam. 1 (H318); Skin Irrit. 2 (H315); Skin Sens. 1 (H317); Acute Tox. 4 (H302) | データなし |
| Citric Acid | 201-069-1 | 77-92-9 | 10-30% | STOT SE 3 (H335) Eye Irrit. 2 (H319) | 01-2119457026- 42-0020 |

HフレーズおよびEUHフレーズの全文: 項目16を参照のこと

この製品は、高懸念物質の候補物質(規則(EC)No. 1907/2006(REACH)、第59条)を0.1%以上の濃度で含んでいない

4: 応急措置

4.1. 応急措置の記載

一般的なアドバイス

医師の手当てを受けるときは、安全データシートのコピーを持参すること。

吸入

空気の新鮮な場所に移すこと。ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察／手当てを受けること。症状が出た場合には、直ちに医師の手当てをうけること。

皮膚接触

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。皮膚の炎症又はアレルギー性反応が認められる場合には、医師の診察を受けること。直ちに石鹸と多量の水で少なくとも15分間洗い落とすこと。

眼接触

上下のまぶた(眼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく洗うこと。医師に相談すること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。洗っている間は眼を大きく広げてたままにすること。受傷部をこすらないこと。

経口

水で口をすすぎ、その後多量の水を飲むこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師または中毒情報センターに連絡すること。

応急措置をする者の保護に必要な 注意事項

皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。個人用保護衣を着用すること(項目8を参照)。

4.2. 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状

灼熱感。

4.3. 取るべき応急措置及び必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項

敏感な個人に感作を引き起こすおそれがある。症状に応じて治療すること。

セクション5: 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤

現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

大規模火災

警告: 放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。

使ってはならない消火剤

高圧水で漏出物を散乱させないこと。

5.2. 化学物質又は混合物から生じる特有の危険有害性

特有の危険有害性

製品は感作性物質である、又は感作性物質を含む。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。

危険有害性燃焼生成物

二酸化炭素。

5.3. 消火を行う者への助言

消火を行う者のための特別な保護具

消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。

セクション6: 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。指定された個人用保護具を着用すること。十分換気されているか確認すること。

その他の情報 7項及び8項に記載されている保護措置を参照すること。

緊急対応を行う者のための保護具 8項で推奨されている個人用保護具を着用すること。

6.2. 環境に対する予防措置

環境に対する注意事項 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び器材

封じ込め方法 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。

浄化方法 廃棄するために機械的にすくい取り、適切な容器に收容すること。

6.4. 他の項目を参照

参照すべき項目 詳細については項目8を参照。詳細については項目13を参照。

7: 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全取扱注意事項

安全取扱注意事項 皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

一般的な衛生注意事項 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

7.2. 混触危険物質を含む、安全な保管条件

安全な保管条件 容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。施錠して保管すること。

7.3. 特定最終用途

意図される使用

リスク管理方法(RMM) 必要とされる情報はこの安全データシートに含まれている。

8: ばく露防止及び保護措置

8.1. 管理パラメーター

Exposure Limits

| 化学品の名称 | 欧州連合 | 英国 | フランス | スペイン | ドイツ |
|------------------------|--------|---|-------|-------|--------------------------|
| Citric Acid 77-92-9 | - | - | - | - | TWA: 2 mg/m ³ |
| 化学品の名称 | オーストリア | スイス | ポーランド | ノルウェー | アイルランド |
| Citric Acid 77-92-9 | - | STEL: 4 mg/m ³ TWA: 2 mg/m ³ | - | - | - |

導出無毒性量(DNEL) 情報なし

予測無影響濃度(PNEC) 情報なし

8.2. 暴露防止

保護具

| | |
|------------|--|
| 眼、顔面の保護具 | サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。 |
| 手の保護具 | 適切な手袋を着用する。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | 適切な保護衣を着用する。長袖の衣類。 |
| 呼吸用保護具 | 通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。 |

環境ばく露防止 情報なし。

一般的な衛生注意事項 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

9: 物理的及び化学的性質

9.1. 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

| | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 物理状態 | 固体 | |
| 外観 | 鮮紅色 | |
| 臭い | 不明確な | |
| 色 | 鮮紅色 | |
| 臭いのしきい値 | データなし | |
| 特性 | 値 | 備考 方法 |
| pH | 2.4 at 1% w/w | 知見なし |
| 融点 / 凝固点 | データなし | 知見なし |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲 | データなし | 知見なし |
| 引火点 | データなし | 知見なし |
| 蒸発速度 | データなし | 知見なし |
| 可燃性 | データなし | 知見なし |
| 空気中での可燃限界 | データなし | 知見なし |

| | | |
|----------------|-------------------|------|
| 可燃性上限 | データなし | |
| 可燃性下限 | データなし | |
| 蒸気圧 | データなし | 知見なし |
| 相対ガス密度 | データなし | 知見なし |
| 相対密度 | データなし | 知見なし |
| 水への溶解度 | 水に可溶 | |
| 溶解度 | データなし | 知見なし |
| n-オクタノール/水分配係数 | Not applicable | |
| 自然発火点 | データなし | 知見なし |
| 分解温度 | データなし | 知見なし |
| 動粘性率 | データなし | 知見なし |
| 動的粘度 | No data available | |
| 爆発性 | データなし | |
| 酸化特性 | データなし | |

9.2. その他の情報

| | |
|------------|------|
| 軟化点 | 情報なし |
| 分子量 | 情報なし |
| VOC含有率 (%) | 情報なし |
| 蒸気濃度 | 情報なし |
| かさ密度 | 情報なし |
| 粒径 | 情報なし |
| 粒径分布 | 情報なし |

10: 安定性及び反応性

10.1. 反応性

備考 データなし.

10.2. 化学的安定性

通常の条件下で安定.

10.3. 危険有害反応可能性

危険有害性反応の可能性 通常のプロセスではない.

危険有害性重合作用 危険有害性の重合は発生しない.

10.4. 避けるべき条件

知見なし.

| | |
|-------------|-----|
| 爆発データ | |
| 機械的衝撃に対する感度 | なし. |
| 静電放電に対する感度 | なし. |

10.5. 混触危険物質

強酸, 強塩基, 強酸化剤.

10.6. 危険有害な分解生成物

二酸化炭素.

11.1. 有害影響に関する情報

可能性のある暴露経路に関する情報

製品情報

| | |
|------|--|
| 吸入 | この化学物質または混合物の特定試験データはない。気道刺激を引き起こすおそれ。 |
| 眼接触 | この化学物質または混合物の特定試験データはない。眼に接触すると刺激を引き起こすおそれがある。 |
| 皮膚接触 | この化学物質または混合物の特定試験データはない。刺激のおそれ。 |
| 経口 | この化学物質または混合物の特定試験データはない。飲み込むと胃腸刺激、吐き気、嘔吐、及び下痢を引き起こすおそれがある。 |

物理的、化学的、及び毒性学的特性に関する症状

症状 眼の発赤および流涙を引き起こすおそれがある。

毒性の数値尺度

急性毒性

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出されている

| | |
|--------------------|----------------|
| ATEmix(経口) | 1,180.50 mg/kg |
| ATEmix(経皮) | 2,601.80 mg/kg |
| ATEmix(吸入-粉じん/ミスト) | 12.50 mg/L |

未知の急性毒性

- 混合物の 80.3 パーセント は未知の毒性を持つ成分で構成されている
- 混合物の 19.3 %は急性経口毒性が未知の成分から成る
- 混合物の 50.8 %は急性経皮毒性が未知の成分から成る
- 混合物の 80.3 %は急性吸入毒性(ガス)が未知の成分から成る
- 混合物の 80.3 %は急性吸入毒性(蒸気)が未知の成分から成る
- 混合物の 60.6 %は急性吸入毒性(粉じん/ミスト)が未知の成分から成る

成分情報

| 化学品の名称 | 経口LD50 | 経皮LD50 | 吸入 LC50 |
|-------------|-------------------|-------------------------|-------------------------------------|
| Maleic acid | 708 mg/kg (Rat) | > 1560 mg/kg (Rabbit) | > 720 mg/m ³ (Rat) 1 h |
| Citric Acid | = 3 g/kg (Rat) | > 2000 mg/kg (Rat) | - |

短期的及び長期的ばく露による直後の影響と遅発性の影響及び慢性的影響

皮膚腐食性/刺激性 成分に対して利用可能なデータに基づく分類。皮膚刺激のおそれ。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 成分に対して利用可能なデータに基づく分類。強い眼刺激。

呼吸器感受性又は皮膚感受性 成分に対して利用可能なデータに基づく分類。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

| | |
|-----------------|--------------|
| 生殖細胞変異原性 | 情報なし. |
| 発がん性 | 情報なし. |
| 生殖毒性 | 情報なし. |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | 呼吸器への刺激のおそれ. |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露) | 情報なし. |
| 誤えん有害性 | 情報なし. |

11.2 Information on other hazards

11.2.1 Endocrine disruptive properties

Endocrine disruptive properties No information available

11.2.2. Other information

他の有害影響 情報なし

12.1. 生態毒性

生態毒性 水生生物に毒性. 長期継続的影響によって水生生物に毒性.

未知の水性毒性 混合物の0%は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている.

混合物の0%は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている

| 化学品の名称 | Algae/aquatic plants | 魚類 | Toxicity to microorganisms | Crustacea |
|-------------|----------------------|---|----------------------------|----------------------|
| Maleic acid | データなし | 96h LC50: 106 mg/L | データなし | 48hh EC50: 160mg/L |
| Citric Acid | データなし | 96h LC50: = 1516 mg/L (Lepomis macrochirus) | データなし | 72h EC50: = 120 mg/L |

12.2. 残留性・分解性

残留性・分解性 易生分解性.

12.3. 生態蓄積性

生体蓄積性

| 化学品の名称 | Partition coefficient |
|-------------|-----------------------|
| Maleic acid | -0.34 |
| Citric Acid | -1.72 |

12.4. 土壤中の移動性

土壤中の移動性 情報なし.

12.5. PBTおよびvPvBの評価結果

PBT及びvPvB評価 情報なし.

| 化学品の名称 | PBT及びvPvB評価 |
|-------------|-----------------|
| Maleic acid | 本物質はPBT/vPvBでない |
| Citric Acid | 本物質はPBT/vPvBでない |

12.6. Endocrine disrupting properties

Endocrine disrupting properties No additional information

12.7. Other adverse effects

情報なし.

13: 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

残余廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること. 環境法律に従って廃棄物を廃棄すること.

汚染容器及び包装 情報なし.

Section 14: Transport information

IMDG/IMO 該当しない

14.1 UN number or ID number 該当しない

14.2 UN proper shipping name 該当しない

14.3 Transport hazard class(es) 該当しない

14.4 Packing group 該当しない

14.5 Marine pollutant 該当しない

14.6 Special precautions for user なし

14.7 Maritime transport in bulk according to IMO instruments 情報なし

RID 該当しない

14.1 UN number or ID number 該当しない

14.2 UN proper shipping name 該当しない

14.3 Transport hazard class(es) 該当しない

14.4 Packing group 該当しない

14.5 Environmental hazards 該当しない

14.6 Special precautions for user なし

ADR 該当しない

14.1 UN number or ID number 該当しない

14.2 UN proper shipping name 該当しない

14.3 Transport hazard class(es) 該当しない

14.4 容器等級 該当しない

14.5 Environmental hazards 該当しない
 14.6 Special precautions for user なし

IATA 該当しない
 14.1 UN number or ID number 該当しない
 14.2 UN proper shipping name NON REGULATED
 14.3 Transport hazard class(es) 該当しない
 14.4 Packing group 該当しない
 14.5 Environmental hazards 該当しない
 14.6 Special precautions for user なし

15: 適用法令

15.1. 化学物質又は混合物に固有の安全、衛生及び環境規規則/法令

国内規制

ドイツ
 欧州連合

作業場での化学物質に関するリスクからの労働者の保護に関する指令98/24/ECに留意すること。

使用上の許認可又は制限:

この製品は、制限(規則(EC)No. 1907/2006(REACH)、附属書XVII)の対象となる物質を1つ以上含んでいる。

| 化学品の名称 | REACH附属書XVIIIによる規制物質 | REACH附属書XIVによる規制物質 |
|------------------------|------------------------------|--------------------|
| Maleic acid - 110-16-7 | Use restricted. See item 75. | |
| Citric Acid - 77-92-9 | Use restricted. See item 75. | |

残留性有機汚染物質

該当しない。

セブソ指令(2012/18/EU)による危険物区分

E2 - 水生環境に対して危険有害性、区分慢性2

オゾン破壊物質(OD)規則(EC)1005/2009

該当しない。

15.2. 化学物質安全性評価

情報なし。

Additional Regulatory Information:

This SDS complies with legislative requirements in Australia, including Safe Work Australia guidelines, Australian Dangerous Goods Code and the criteria for the Globally Harmonised System (GHS) of Classification and Labelling of Chemicals

16: その他の情報

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

項目3で参照されているHステートメントの全文

H302 - 飲み込むと有害

H315 - 皮膚刺激

H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H319 - 強い眼刺激

H335 - 呼吸器への刺激のおそれ

凡例

SVHC: 許認可の対象となる高懸念物質:

8: ばく露防止及び保護措置

| | | | |
|-----|-------------|------|---------------|
| TWA | TWA(時間加重平均) | STEL | STEL(短時間暴露限度) |
| 天井値 | 最大限界値 | - | 皮膚兆候 |

分類手順**本SDSの編集に使用した主要参考文献およびデータ源**

環境有害物質・特定疾病対策庁(ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータベース

欧州食品安全機関(EFSA)

EPA(環境保護庁)

急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)

米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム

フードリサーチジャーナル(Food Research Journal)

危険有害性物質データベース

国際統一化学情報データベース(IUCLID)

日本政府によるGHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)

NIOSH(米国労働安全衛生研究所)

米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)

National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED)

米国国家毒性プログラム(NTP)

ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

米国環境保護庁高生産量化学物質

経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット

RTECS(化学物質毒性データ総覧)

世界保健機構

発行日 23-11-2022

改訂日 23-11-2022

この安全データシートは以下の要件に準拠している: 規則(EC) No. 1907/2006.

免責事項

この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート のおわり